

第6師団司令部年頭行事



第6師団司令部（師団長 楠見陸将）は、令和6年1月9日年頭行事及び訓練は、新年度の決意を表明し、満願成就の願いを込めて新しい達磨に目入れを行いました。

引き続き、訓練ははじめとして各部課室を4グループに分け、各グループ対抗による棒引きを司令部庁舎前広場において実施しました。各チームが一丸となり、引く力に熱が入る白熱した試合を繰り広げ、一体感のある訓練ははじまりとなりました。

令和6年も、いかなる任務も完遂しうる強靱な第6師団の創造に邁進してまいります。



第6師団（師団長 楠見陸将）は、新たな気持ちで令和6年の隊務を開始しました。



やまなみ

師団長統率方針
いかなる任務も
完遂しうる強靱な
第6師団の創造



神町駐屯地（駐屯地司令 山本陸将補）は、令和6年1月12日、東根市長をはじめとする御来賓の方々と、御家族の皆様のご臨席のもと「令和6年神町駐屯地二十歳のつどい」を行い、102名の隊員の二十歳という人生の節目を祝いました。

駐屯地司令である山本陸将補は、執行者として来賓の方々に謝辞を述べるとともに、隊員に対し「平和と安全という基盤を守る皆さんは、自衛隊、国の宝だ。より一層輝けるよう精進してほしい。」と式辞を述べました。

また、第6施設大隊の菅野士長、第6通信大隊の渡邊士長がご家族に対して感謝の手紙を読みました。菅野士長は、「照れくさく、これからは頑張りたいと思いますが、本当にありがとうございます。」と涙ながらに感謝の言葉を両親に伝えました。

最後に、隊員を代表して第6後方支援連隊の各務3曹は、「いかなる任務にも即応し、任務を完遂できる強靱な隊員を目指し日々努力を重ね、社会人として自衛官として見本となるよう努力していきます。」と決意を表明しました。



令和6年神町駐屯地
二十歳のつどい
第6師団

第53回駐屯地司令杯 家庭バレーボール大会 福島駐屯地

福島駐屯地（駐屯地司令 古庄1佐）は、令和5年12月12日駐屯地において「第53回駐屯地司令杯家庭バレーボール大会」を行いました。

本大会へは、福島市内から11チームの約120人が参加しました。

開会式の後、司令の挨拶による始球式で試合が開始されました。

リーグ戦の2個グループで実施し、それぞれのコートにおいて白熱した試合が展開されました。選手たちの日頃の練習成果と技術の高さ、チームワークの高さが伺えるシーンが多く見られました。

優勝したのは、福島市岡山地区で活動する、「ポプラ」で7度目の優勝を果たしました。

本大会を通じ、自衛隊に対する理解の促進と信頼感及び親近感の醸成を図ることが出来ました。



第19回第6師団音楽まつり

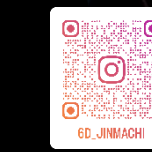
令和6年2月18日（日）天童市市民文化会館
第1回公演 開演11:00（開場10時）
第2回公演 開演15:00（開場14時）



第6師団HP



（第6師団）旧Twitter



Instagram

